

積極的にコミュニケーションを図ろうとする
態度を育む外国語活動の授業づくり
——「外国語活動応援パッケージ」を活用した
指導の工夫を通して——

研究構想図

長期研修員 津久井 理恵

英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする児童

外国語活動応援パッケージ（言語活動・考え方）

外国語活動応援パッケージ（教材・教具など）



教師の悩み
・ 主担当として授業をすることに不安
・ 授業構成や英語を話すことに不安

児童の実態
・ 目的意識、相手意識が不十分
・ 関わり合う場面で配慮が必要

次期学習指導要領 外国語活動の早期化（小学3，4年）、教科化（小学5，6年）

積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育む 「外国語活動応援パッケージ」活用の仕方

2学期の
授業実践から

ステップ3 伝え合い
ステップ2 認め合い
ステップ1 関わり合い

「外国語活動応援パッケージ」とはコミュニケーションを図る上で大切にしたい態度を育む中(低)学年向け「英語の言語活動と考え方」と「教材・教具」をまとめたもの。学級担任がクラスの実態に合わせて組み合わせることで単元を構成し授業をする。

1学期は「関わり合い」「認め合い」を中心にした英語での言語活動を通して、相手を大切に
する態度が定着していきました。2学期の単元構成はそれらを踏まえ、ステップ3の「伝え合い」の言語活動が増えていきました。

ねらい⑤★目的意識の育成
★英語を学ぶ意欲

活動：振り返り

教具：ループリック入り振り返りカード



相手に合う工夫を
考えて伝えることが
大切だと気付いた。
英語で話したい。



状況設定ゲーム

「おぼあちゃんに
たくさんおかしを
買ってもらった」と
自慢している兄に

ねらい④★コミュニケーションの目的
の意識化

★英語でのやりとりの継続

活動：状況設定ゲーム

教具：状況設定カード、やりとり言葉他



相手に合うひみつの工
夫を考えて話した。もっ
と英語をおぼえたい。こ
れからもっとやりとり
言葉(英語)を言いたい。

HOW MANY? を
どんな言い方で伝
えるか工夫しよう

ねらい③★英語を通じた人間関係づくり
★勝敗よりめあてを尊重

活動：チームで数当て How many?

教具：やりとりポイント掲示用

外国語活動のルール

ハッピーカード(座席表) 他



もっといろんな人に何
が好きか英語で聞きた
いです。



めあてがよくできた。もっと英語
を話したい。名前をよばれるとこ
んなにうれしいと思わなかった。

ねらい②★静かに起立・着席
★クラスへの所属感

活動：数 de STAND & SIT

教具：数カード、他



まちがえたけど
楽しくできた。
もっとやりたかった。



ねらい①★温かく落ち着いた雰囲気
で始業
★聴く姿勢の徹底

活動：始業、授業全般

教具：ソーシャルスキルグッズ



今日はみんなが
静かにできてすご
いと思いました。



- ① 始業のチャイムで姿勢を正して担任を見ている児童を見付ける
- ② 「目ビームうちわ」「ハッピーボール」を示し、うちわの裏にあるほめ言葉と児童の名前を言う「Good eye contact, ○○! I'm happy. Thank you.」
- ③ 「ハッピーボール」を「ハッピーバスケット」に入れる

成果

目的意識を持って相手の様子を感じたり、言葉を聞いたりすることができるようになり、英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育むことができた。

(聴く: 82%⇒94% 話す: 88%⇒97%)

課題

ステップ3のコミュニケーションの目的・場面・状況を意識する言語活動は児童が想像しやすいものにし、継続することが必要。

提言

学級担任の児童理解を基に、ねらいに応じた応援パッケージを活用することで相手意識・目的意識、英語を学ぶ意欲が育まれる。